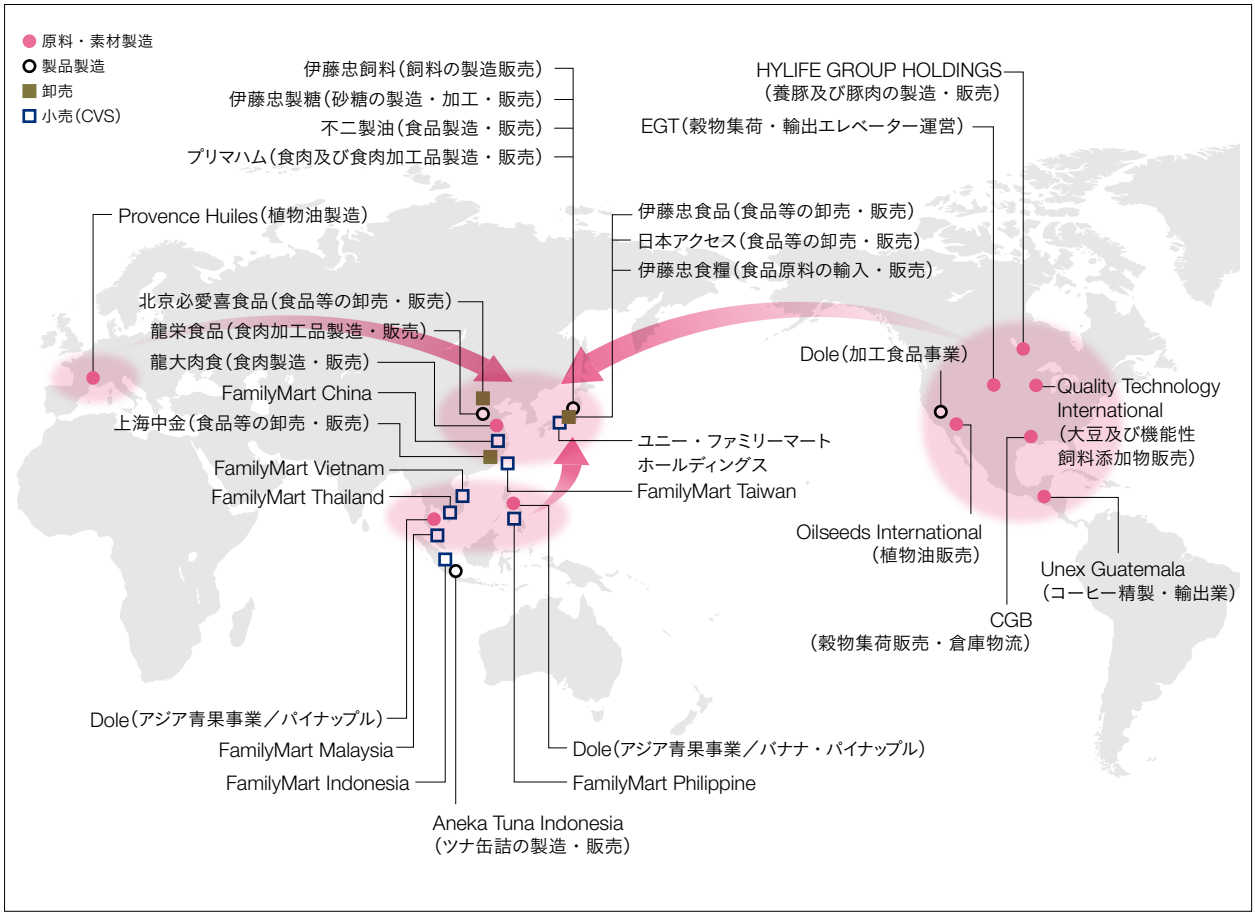
食料カンパニー

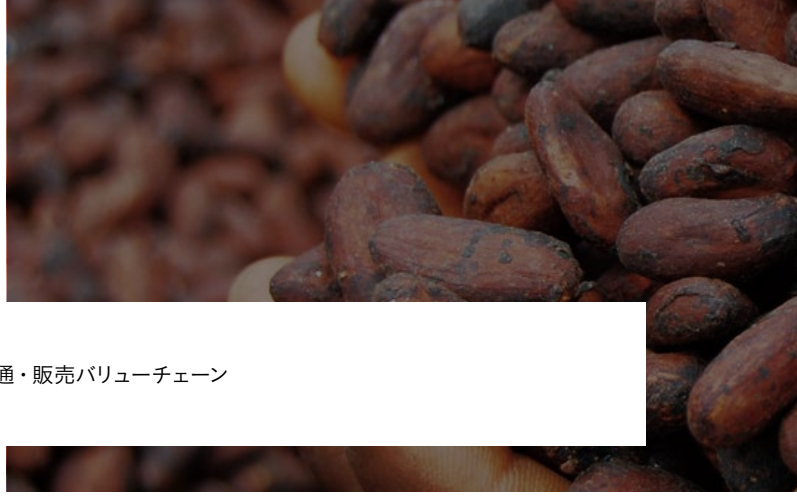
事業分野
- 原料・素材
- 製造加工（生鮮、食糧）
- 中間流通（総合食品卸）
- 小売（CVS）

食料カンパニー プレジデント
貝塚 寛雪

左から	
食糧部門長	宮本 秀一
生鮮食品部門長	鯛 健一
食品流通部門長	萩原 武
食料カンパニーCFO	京田 誠
食料経営企画部長	阿部 邦明

事業展開





STRENGTHS カンパニーの強み

- 業界トップクラスの中間流通・リテールネットワーク
- 世界に広がる生鮮3品（農産品、畜産品、水産品）の生産・流通・販売バリューチェーン
- 食糧原料におけるグローバルサプライチェーン

OPPORTUNITIES 成長機会

	戦略（打ち手）
流通革命による既存ビジネスモデルの陳腐化	グループの幅広い商品群・機能・ノウハウと新技術を組み合わせたリテールビジネスを推進
世界規模での食生活の高度化及び多様化	付加価値品を中心とした海外原料拠点の事業基盤拡大と内販トレードの拡大
食の安全・安心に対する消費者意識の一層の高まり	安全・安心な食料供給源の確保及び安定的な供給網の整備

RISKS ESGの観点からの中長期的な成長阻害要因

	対応
人口減少に伴う労働力不足により事業継続が困難	特に労働力不足が深刻化しているリテール周辺分野において新技術を導入・活用し、社会的利便性を維持
干ばつ、洪水、台風、ハリケーン等の異常気象による農作物生産や食品製造工場への被害に起因する供給リスク	産地を分散することによる農作物の安定供給
健康被害を引起こす異物混入等の可能性がある商品の流通	FSMS（食品安全管理システム）の審査に関する国際認証資格保有者を増強

（⇨Page 50 サステナビリティ）

ESGリスクの低減に向けた取組み

パイナップル残渣を活用したバイオガス発電への取組み

Dole Philippines社（Dolefil）は、Metro Pacific Investments Corp.グループ傘下のSurallah Biogas Ventures社（SBVC）と長期エネルギー売買契約を締結しました。これは、Dole商品の製造過程で生じるパイナップル残渣をバイオガスの原料としてDolefilからSBVCに供給し、製造されたバイオガスを電力としてSBVCからDolefilが買取る取組みです。

Doleのパイナップル農園があるフィリピン・ミンダナオ島では電気料金が高騰しており経営課題の一つとなっていますが、バイオガス発電設備が操業開始する2020年より固定価格でガスと電力の供給を受けることで、Dolefilの電力コストを削減していきます。そして、再生可能エネルギーの活用により、環境負荷の低減を図り、循環型社会の構築に貢献します。

バイオマス発電設備の起工式の様子

持続的成長に向けた取組みは、当社ウェブサイト 食料カンパニーのサステナビリティページも併せてご覧ください。
https://www.itochu.co.jp/ja/csr/activities/food/

業績推移

セグメント概要

	全社の各重要数値に占めるカンパニー比率(過去3年平均)			
	基礎収益	総資産	実質営業キャッシュ・フロー	連結従業員数
繊維カンパニー	6.6%	5.6%	6.1%	9.7%
機械カンパニー	12.3	12.6	11.8	11.7
金属カンパニー	16.6	9.5	20.8	0.5
エネルギー・化学品カンパニー	10.2	14.2	18.4	11.7
食料カンパニー	15.6	25.9	20.2	33.3
住生活カンパニー	11.8	10.4	10.6	15.8
情報・金融カンパニー	11.9	9.6	13.8	14.8
その他及び修正消去	15.1	12.2	▲1.8	2.6
非資源	82.1%	89.3%	72.8%	93.7%
資源	17.9%	10.7%	27.2%	6.3%

繊維カンパニー

Page 90

ROA
5.9%

機械カンパニー

Page 92

ROA
4.0%

金属カンパニー

Page 94

ROA
9.4%

エネルギー・化学品カンパニー

Page 96

ROA
6.1%

食料カンパニー

Page 98

ROA
8.0%

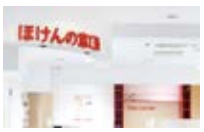
住生活カンパニー

Page 100

ROA
6.4%

情報・金融カンパニー

Page 102

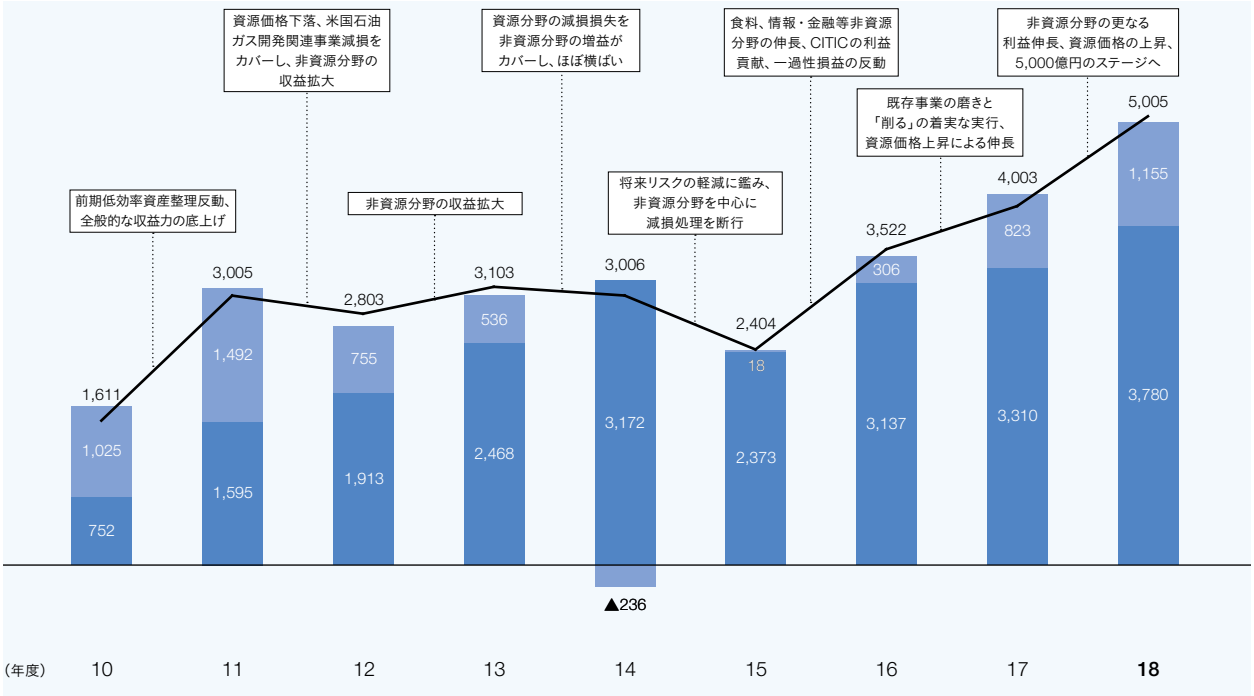


ROA
7.4%

その他及び修正消去

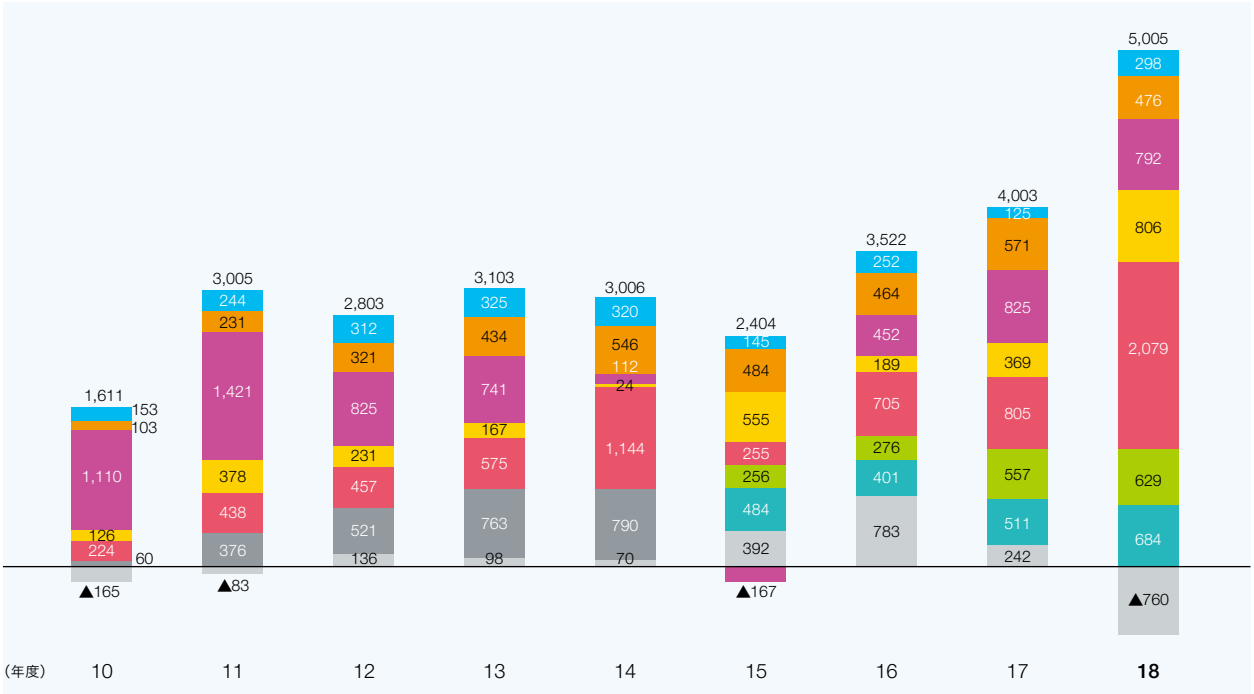
※ 2013年度以前は米国会計基準、2014年度以降は国際会計基準(IFRS)

連結純利益(非資源／資源)(億円)



― 連結純利益　■ 非資源利益　■ 資源利益
※ CITIC／CP関連の損益を除き、「その他及び修正消去」は、非資源利益、資源利益に含まれておりません。

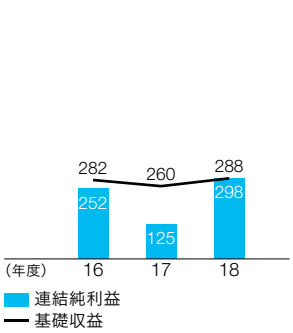
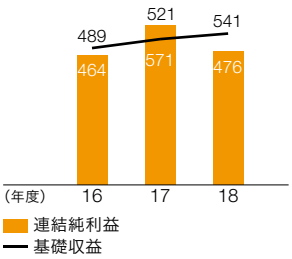
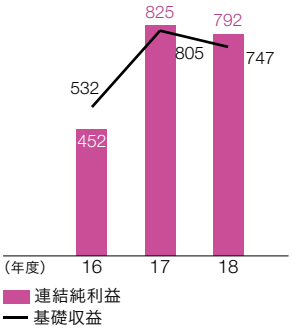
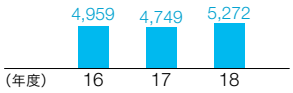
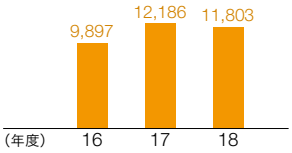
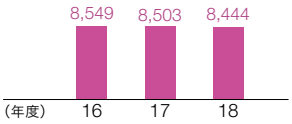
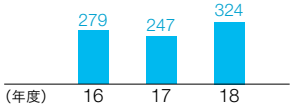
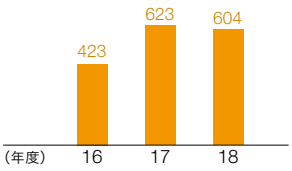
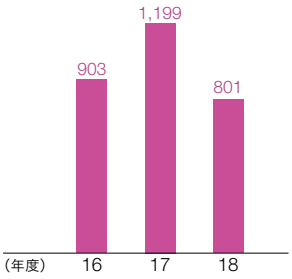
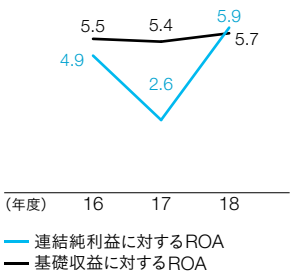
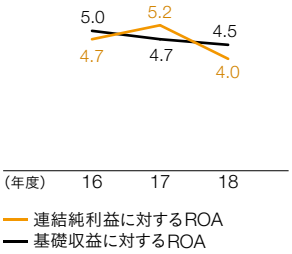
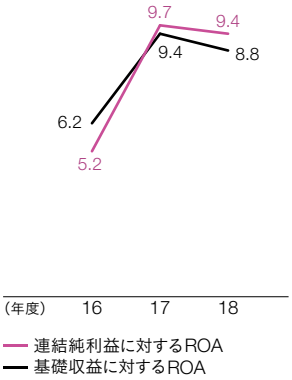
オペレーティングセグメント別連結純利益(億円)



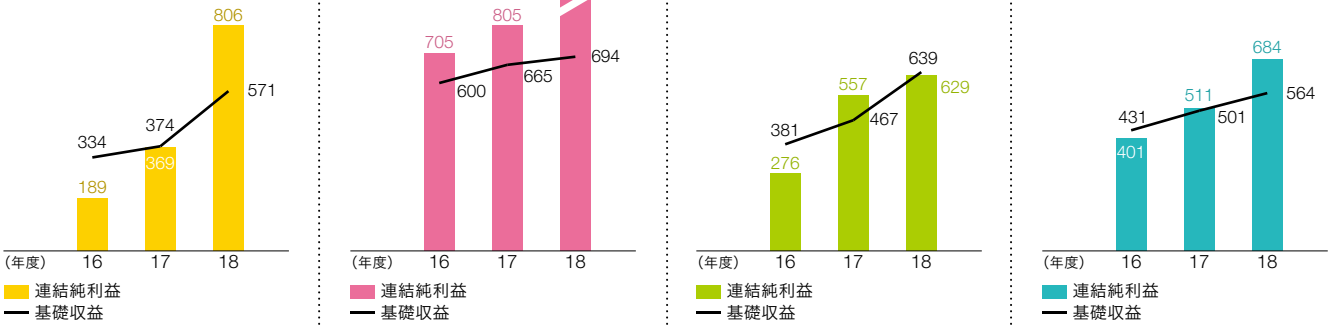
一過性損益								
▲575	200	0	0	▲50	▲750	▲180	▲165	285
基礎収益								
2,186	2,805	2,803	3,103	3,056	3,154	3,702	4,168	4,720

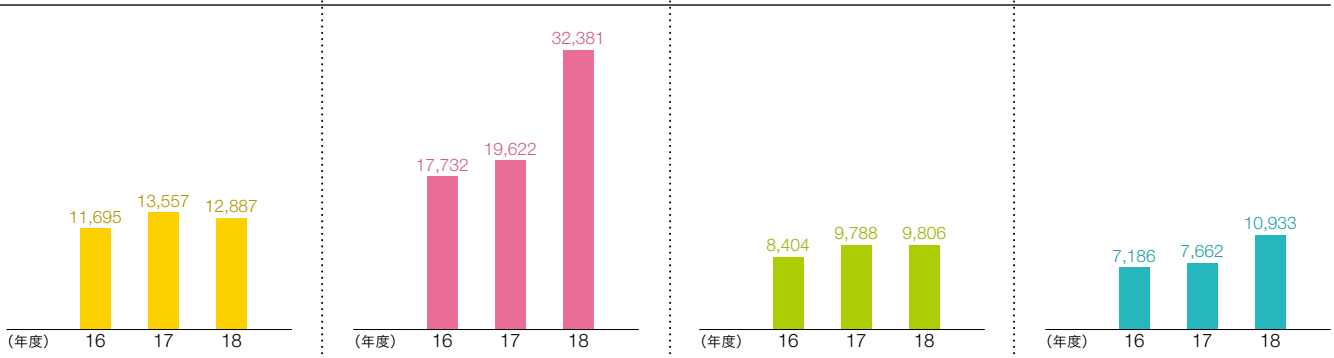
■ 繊維カンパニー　■ 機械カンパニー　■ 金属カンパニー　■ エネルギー・化学品カンパニー　■ 食料カンパニー
■ 住生活・情報カンパニー(2014年度まで)　■ 住生活カンパニー(2015年度以降)　■ 情報・金融カンパニー(2015年度以降)　■ その他及び修正消去
※ 2016年4月より、「住生活・情報カンパニー」を「住生活カンパニー」と「情報・金融カンパニー」に改編しました。

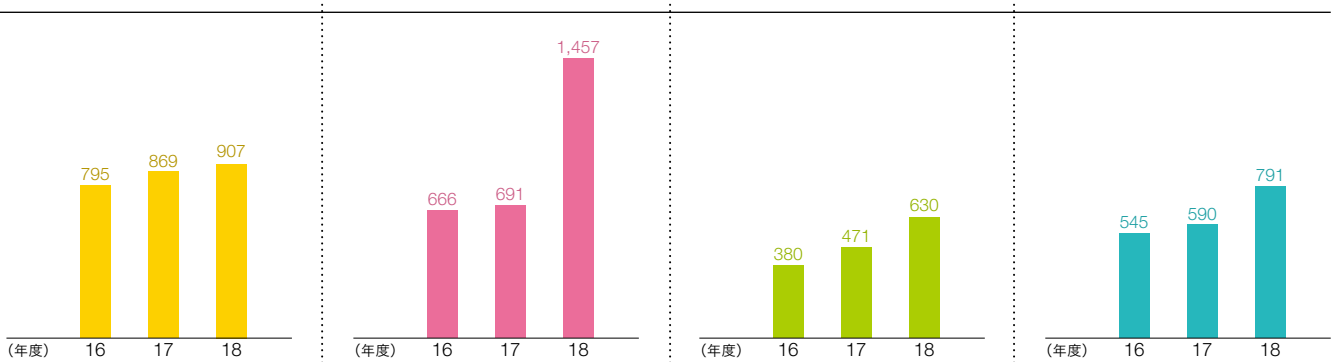
セグメント別業績推移

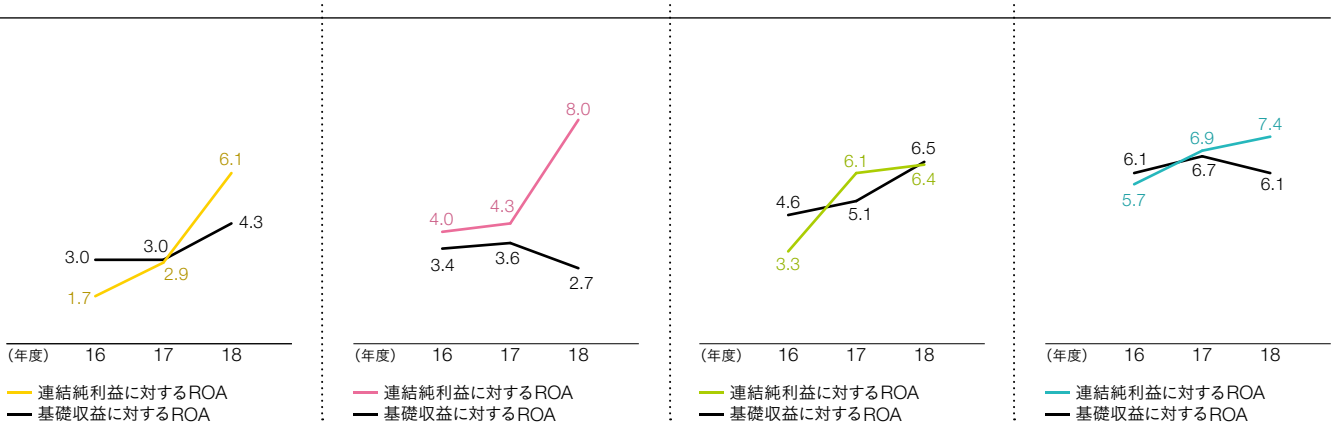
	繊維カンパニー	機械カンパニー	金属カンパニー
連結純利益と基礎収益（億円）			
総資産（億円）			
実質営業キャッシュ・フロー※（億円） ※「営業キャッシュ・フロー」－「運転資金の増減」			
ROA（%）			

エネルギー・化学品カンパニー	食料カンパニー	住生活カンパニー	情報・金融カンパニー









主要連結対象会社からの取込損益

繊維カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		252	125	**298**	330
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
㈱ジョイックスコーポレーション	100.0%	14	15	**12**	14
㈱デサント	40.0%	15	14	**12**	21
㈱三景	100.0%	20	1	**19**	21
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	100.0%	8	2	**11**	13
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	100.0%	9	10	**11**	11

機械カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		464	571	**476**	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
東京センチュリー㈱	25.2%	102	125	**126**	136
I-Power Investment Inc.	100.0%	10	53	**▲58**	21
I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED	100.0%	8	19	**10**	10
㈱ジャムコ	33.4%	4	6	**6**	9
㈱ヤナセ	66.0%	27	37	**11**	56
伊藤忠TC建機㈱※	100.0%	7	6	**6**	6
伊藤忠マシンテクノス㈱	100.0%	11	8	**14**	13
センチュリーメディカル㈱	100.0%	5	5	**7**	8

※ 2019年7月1日に「伊藤忠建機㈱」から「伊藤忠TC建機㈱」に社名変更しました。

金属カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		452	825	**792**	960
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd(IMEA)	100.0%	428	623	**601**	707
日伯鉄鉱石㈱(CSN Mineração)	75.7%	▲29	33	**17**	—
ITOCHU Coal Americas Inc.(Drummond)	100.0%	▲26	29	**20**	—
伊藤忠丸紅鉄鋼㈱	50.0%	76	92	**121**	—
伊藤忠メタルズ㈱	100.0%	11	16	**16**	13*3

エネルギー・化学品カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		189	369	**806**	550
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ITOCHU Oil Exploration(Azerbaijan) Inc.(ACG project)	100.0%	7	23	**33**	51
ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.	100.0%	18	▲18	**5**	9
伊藤忠エネクス㈱	54.0%	55	60	**65**	64
日本南サハ石油㈱(Eastern Siberia Project)	25.2%	11	40	**91**	—
LNG配当(税後)	—	32	44	**62**	52
伊藤忠ケミカルフロンティア㈱	100.0%	31	37	**52**	45
伊藤忠プラスチックス㈱	100.0%	42	40	**38**	24*3
タキロンシーアイ㈱※	51.2%	54	30	**29**	69

※ タキロン㈱とシーアイ化成㈱は2017年4月1日に経営統合し、タキロンシーアイ㈱となりました。これに伴い、タキロンシーアイ㈱の2016年度の取込損益につきましては、両社の取込損益を合算して表示しています。

食料カンパニー

単位：億円

	取込比率 *2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		705	805	**2,079**	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ユニー・ファミリーマートホールディングス㈱	50.2%	74	118	**173**	0*3
Dole International Holdings㈱	100.0%	83	32	**78**	100
㈱日本アクセス	100.0%	122	98	**116**	81*3
不二製油グループ本社㈱	34.0%	27	42	**30**	52
プリマハム㈱	39.8%	37	41	**32**	37
伊藤忠食品㈱	52.2%	17	22	**17**	21
HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.	49.9%	27	37	**27**	—

住生活カンパニー

単位：億円

	取込比率 *2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		276	557	**629**	700
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
European Tyre Enterprise Limited（Kwik-Fit）	100.0%	▲52	58	**42**	51
ITOCHU FIBRE LIMITED（METSA FIBRE）	100.0%	43	99	**161**	—
日伯紙パルプ資源開発㈱（CENIBRA）	33.3%	29	42	**73**	—
伊藤忠建材㈱	100.0%	26	27	**29**	29
大建工業㈱	35.0%	18	16	**13**	21
伊藤忠都市開発㈱	100.0%	26	24	**29**	27
伊藤忠ロジスティクス㈱	100.0%	24	27	**31**	28*3

情報・金融カンパニー

単位：億円

	取込比率 *2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		401	511	**684**	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
伊藤忠テクノソリューションズ㈱	58.2%	126	136	**142**	157
㈱ベルシステム24ホールディングス	40.8%	14	12	**12**	28
コネクシオ㈱	60.3%	39	41	**40**	—
伊藤忠・フジ・パートナーズ㈱ （㈱スカパーJSATホールディングス）	63.0%	22	▲2	**14**	16
ポケットカード㈱	63.1%	6	13	**39**	21*3
㈱オリエントコーポレーション	16.5%	50	42	**42**	—

第８カンパニー

単位：億円

	取込比率	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		—	—	**—**	300
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ユニー・ファミリーマートホールディングス㈱	50.2%*3	—	—	**—**	251
㈱日本アクセス	40.0%*3	—	—	**—**	54
伊藤忠プラスチックス㈱	40.0%*3	—	—	**—**	16
ポケットカード㈱	30.9%*3	—	—	**—**	20※
伊藤忠メタルズ㈱	30.0%*3	—	—	**—**	5
伊藤忠ロジスティクス㈱	5.0%*3	—	—	**—**	2

※ ユニー・ファミリーマートホールディングス㈱経由の取込損益を含んでいます。

*1「2019年度見通し」は、第８カンパニー新設に伴い、2019年8月2日に公表した修正見通しを記載しています。
*2 2019年3月31日時点の取込比率を記載しています。
*3 第８カンパニー新設に伴い、取込損益の一部を第８カンパニーに移管しました。移管した比率については、第８カンパニーに記載の取込比率をご参照ください。